

# 令和8年度 デジタル・ICT戦略

目黒区では令和4年4月に「DXビジョン」を策定しました。

目黒区のDXの取組は、デジタル技術を上手に活用して

- ① 生活をもっと便利にし、
- ② もっと親切・丁寧な区民サービスを提供し、
- ③ だれもがもっと安全・安心に暮らせるまちづくりを実現する

ためのもので、これにより基本構想に定めるまちの将来像

「さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐる」

の実現を目指すこととしています。

令和8年度のデジタル・ICT戦略では、  
令和7年度の実績を基に、区の抱える課題やとりまく環境を踏まえ、

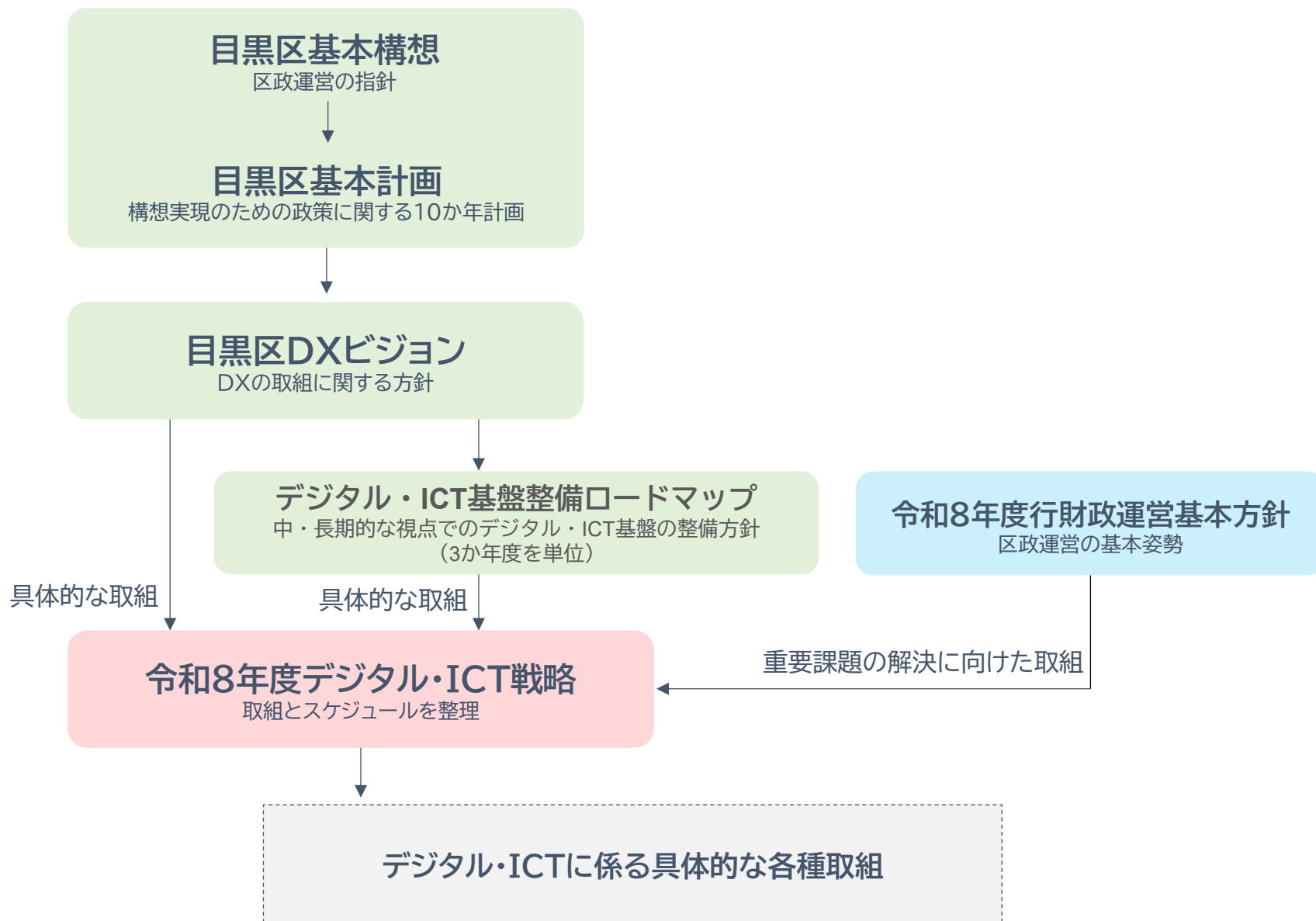
あらためてその内容を精査し、

令和8年度における取組とスケジュールを整理しました。

DXを加速させる取組を展開し、

利便性を実感できるサービスを増やしていきます。

# デジタル・ICT戦略の位置づけ



# 令和8年度デジタル・ICT戦略の背景

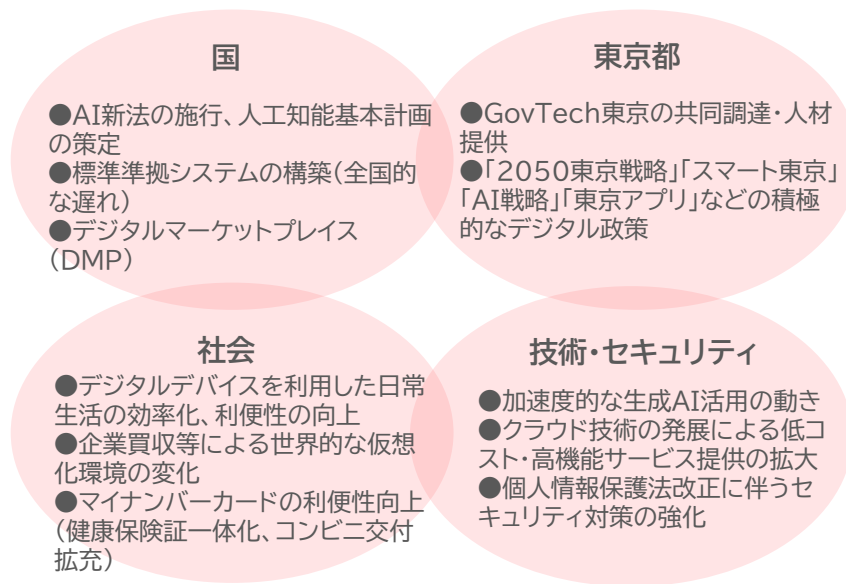
## 目黒区の現状(令和7年度実績)

方針	DXビジョン ①生活をもっと便利にし、 ②もっと親切・丁寧な区民サービスを提供し、 ③だれもがもっと安全・安心に暮らせるまちづくりを実現する
取組成果	●ペーパーレスの推進 …プリンター印刷枚数年間削減率:15%減 ●デジタル化推進のための人材育成と活用 …DX推進リーダー育成し、リーダーを中心とした業務改善の実施 ●システム調達支援の実施・拡充 …予算要求段階で調達支援を全件実施 ●生成AI等の新技術の活用推進 …新技術の提案4件実施(うち3件は実証実験まで実施)
課題	●フロントヤード・バックヤード改革の推進 ●デジタル化推進のための人材育成 ●生成AIの利活用のさらなる推進 ●業務の生産性を向上させる働き方の見直し

## 目黒区の令和8年度重要課題

デジタル技術を駆使した区民サービス向上と  
業務改革の加速 (令和8年目黒区長所信表明より)

## 目黒区をとりまく環境



## 令和8年度に向けて

- 令和4年度に策定したDXビジョンを実現するため、新たなサービスの導入や環境整備に加え、DXを推進する人材育成プログラムの実施などを進め、一定の成果を上げてきた。
- 一方、区民生活の利便性向上と業務の生産性向上を実現するためには、社会の動向や技術・セキュリティの進展を注視しつつ、目黒区の現状を把握・分析し、これまで以上に区の実態に沿った戦略的な展開が必要である。



業務効率化による事務負担軽減を図りながら区政の変革に取り組み、さらなる区民サービスの向上を実現する！

# 令和8年度デジタル・ICT戦略の全体像

## Mission(目的・使命)

デジタル・ICT戦略の  
取組目的

目黒区DXビジョンに基づき、生活を「もっと便利に!」、区民サービスを「もっと親切・丁寧に!」、暮らしを「もっと安全・安心に!」するため、デジタル技術・ITを上手に活用し、目黒区基本構想に定めるまちの将来像「さくら咲き 心地よいまち ずっとめぐろ」を実現する。

## Vision(目指す姿)

令和8年度末の  
ありたい姿

DXビジョン実現に向け、デジタル技術を活用した新たな区民サービスの創出や庁内の業務改革を始め、情報発信力の強化、データ利活用の推進によって、行政サービス改革が加速している。加えて、安定したICT基盤環境が再整備され、ITガバナンスもより一層強化・充実し、業務改善や区民サービスを支えている。

## Value(行動指針)

ありたい姿を実現するための  
4つの戦略テーマと  
11の重点取組

### 戦略テーマ①

デジタル技術・データの活用  
による利便性を実感できる  
サービスや機会の提供

### 戦略テーマ②

デジタル技術を活用した  
業務改革による業務効率化・  
生産性向上

### 戦略テーマ③

デジタル・ICT活用を支える  
環境・基盤の拡充

### 戦略テーマ④

区政の変革を支える  
ガバナンスと組織力の  
強化

# 令和8年度デジタル・ICT戦略 11の重点取組





戦略テーマ	重点取組			
<b>①デジタル技術・データの活用による利便性を 実感できるサービスや 機会の提供</b>	<b>1. 行政手続オンライン化の利用促進と対象手続の拡大</b>  オンライン申請手続きを増加させるとともに、オンライン申請率の向上を図り、窓口業務の効率化と利便性を高める。	<b>2. スマートフォンを起点としたデジタル接点の強化</b>  東京アプリやマイナンバーカード活用なども含め、スマートフォンを使って区民がいつでも便利に区の行政サービスを活用できる環境を整える。また、スマートフォンの利用に不安を感じる区民には、個別相談を中心とした支援を行い、誰もが安心してデジタルを活用できるようにする。	<b>3. 4ない窓口※1実現に向けたフロントヤード改革の推進</b>  窓口における区民サービスの向上と業務の効率化を目指し、関係所管課ごとのアクションプランを策定し、施策の実行を進めていく。	
<b>②デジタル技術を活用した 業務改革による 業務効率化・生産性向上</b>	<b>4. データ利活用の推進</b>  区が保有するさまざまなデータを区民・事業者が利用できるよう公開内容の拡充を進める。 また、BIツールを用いてダッシュボードを作成し、区が保有するデータを日常業務や施策立案に生かすとともに、施策と関連するデータのつながりを整理・可視化することで、EBPM(証拠に基づく政策立案)を推進する。	<b>5. 全庁的な生成AIの活用をはじめとしたワークスタイル変革の推進</b>  生成AIやノーコードツールの業務活用の全庁展開をはじめ、職員がデジタル技術を活用したワークスタイルの見直しを加速させ、業務の質と生産性の向上を図る。		
<b>③デジタル・ICT活用を支える 環境・基盤の拡充</b>	<b>6. 地方公共団体情報システムの標準化の着実な推進</b>  国が進める全国地方公共団体の統一的な基準に適合する情報システムを利用することで、区民の利便性向上と行財政運営の効率化を図る。		<b>7. 働きやすい職場と柔軟な行政サービスを支える環境の再整備・拡充</b>  デジタル技術の活用により、安定性が高く効率的なシステム環境の整備を拡充するとともに、柔軟な行政サービスを可能とするシステム環境の整備を進める。	
<b>④区政の変革を支える ガバナンスと組織力の 強化</b>	<b>8. 自律的なDX推進に向けたDX推進リーダーの育成・拡充</b>  研修と実践を通じてDX推進リーダーを育成し、各所属で主体的にDXを企画・推進できる体制を整え、現場でのデジタルを活用した業務改善事例を創出する。	<b>9. システムライフサイクルを踏まえたITガバナンス体制の強化・拡充</b>  区が所有する情報資産を、システム導入から運用・廃棄までを全件一元管理することで、全庁におけるシステム構成やセキュリティを確保し、全体最適化を図る。	<b>10. 新たなデジタル技術の探索・活用</b>  進化を続けるAIや、区民サービスに直結する新技術の調査研究・実証実験を行い、業務への適用を目指す。	<b>11. DX推進体制の強化と全庁マネジメントの深化</b>  全庁的なマネジメントのもと、DX推進体制を強化し、各所属の実行プランを着実に実現する仕組みを浸透・定着させ、施策実行度を高めていく。

※1 区民サービス向上を目的とした4つの窓口「行かない・書かない・待たない・迷わない窓口」を実現するための施策



<b>重点取組</b>	1. 行政手続オンライン化の利用促進と対象手続の拡大	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿①:時間や場所に関係なく、いつでも・どこでも、区の手続や相談ができます。	
<b>実施の概要</b>	オンライン申請手続きを増加させるとともに、オンライン申請率の向上を図り、窓口業務の効率化と利便性を高める。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政手続のオンライン化率(※1):82%以上</li> <li>オンライン利用率向上の改善対象とした手続のうち、利用率が5%以上向上した手続数の割合:70%以上(※2)</li> </ul> ※1:区における年間総申請件数の内、オンラインで申請が可能な手続き件数の割合 ※2:改善対象として選定した手続のうち、オンライン申請の利用率が5%以上向上した手続数の割合			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	令和8年度のスケジュール			
<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン化対象業務の抽出・選定</li> <li>順次オンライン化</li> <li>オンライン申請割合</li> </ul>	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
(注: 矢印はタスクの進捗を示す)	向上策の準備(早期に実施できるものは開始) → 施策の実施 → 効果検測定と次年度向上策の検討			

<b>重点取組</b>	2. スマートフォンを起点としたデジタル接点の強化	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿①:時間や場所に関係なく、いつでも・どこでも、区の手続きや相談ができます。	
<b>実施の概要</b>	東京アプリやマイナンバーカード活用なども含め、スマートフォンを使って区民がいつでも便利に区の行政サービスを活用できる環境を整える。また、スマートフォンの利用に不安を感じる区民には、個別相談を中心とした支援を行い、誰もが安心してデジタルを活用できるようにする。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区のデジタルサービス利用者の不満割合を5%以下(※)にする</li> <li>スマートフォン個別相談会アンケート調査結果満足度:90%以上</li> </ul> ※区公式LINEアカウント利用者に対するアンケート調査による。 (参考:R7年度調査での不満割合6.7%)			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルサービス利用者満足度向上施策</li> <li>東京アプリ、マイナンバーカード利活用の検討</li> <li>デジタルデバйд対策事業</li> </ul>	<b>4～6月</b>	<b>7～9月</b>	<b>10～12月</b>	<b>1～3月</b>
	現状分析と施策の検討	個別施策の実施	満足度アンケート調査実施	
		情報収集	所管課への提案、実施に向けた協議	
	デジタルデバйд対策事業の実施			

<b>重点取組</b>	<b>3. 4ない窓口(※)実現に向けた フロントヤード改革の推進</b> <small>※区民サービス向上を目的とした「行かない窓口」「書かない窓口」「待たない窓口」「迷わない窓口」を実現するための施策</small>	<b>DXビジョンにおける 「めざす姿」</b>	めざす姿①:時間や場所に関係なく、いつでも・どこでも、区の手続や相談ができます。 めざす姿②:職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
<b>実施の概要</b>	窓口における区民サービスの向上と業務の効率化を目指し、関係所管課ごとのアクションプランを策定し、施策の実行を進めていく。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各所属単位での年度計画達成率:80%以上</li> </ul>			
<b>具体的な個別施策 (主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>各所属でのアクションプラン策定</li> <li>協働取組課決定、キックオフ</li> <li>施策実行</li> <li>取組の振り返り、次年度取組内容の整理</li> </ul>	<b>4～6月</b>  → 計画策定  → 取組体制整備、キックオフ	<b>7～9月</b>  ★ 1Q 進捗確認	<b>10～12月</b>  ★ 2Q 進捗確認	<b>1～3月</b>  ★ 3Q 進捗確認  → 次年度施策整理

<b>重点取組</b>	4. データ利活用の推進	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿⑤:区が持っているデータを手軽に活用することができます。 ⑧職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
<b>実施の概要</b>	区が保有するさまざまなデータを区民・事業者が利用できるよう公開内容の拡充を進める。また、区が保有するデータを日常業務や施策立案に生かすとともに、施策と関連するデータのつながりを整理・可視化することで、EBPM(証拠に基づく政策立案)を推進する。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ活用事例 3件以上</li> <li>データ活用研修受講(職員) 延べ100名以上</li> </ul>			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	令和8年度のスケジュール			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>職員向けデータ活用・オープンデータ研修の実施</li> <li>BIツール活用事例の拡充</li> <li>オープンデータの公開</li> </ul>				




<b>重点取組</b>	5. 全庁的な生成AIの活用をはじめとしたワークスタイル変革の推進	DXビジョンにおける「めざす姿」	めざす姿⑧:職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
<b>実施の概要</b>	生成AIやノーコードツールの業務活用の全庁展開をはじめ、職員がデジタル技術を活用したワークスタイルの見直しを加速させ、業務の質と生産性の向上を図る。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RAG機能※を活用した業務密着型生成AIの活用実績:5件以上</li> <li>・ 新たなデジタルサービスの実現業務件数:5件以上</li> <li>・ ノーコード・ローコードツールで作成したアプリ運用数:20個以上</li> <li>・ ノーコード・ローコードツール活用による全庁での年間合計業務削減時間:144時間</li> </ul> ※区が独自で持つ情報を生成AIに学習させる機能。			
<b>具体的な個別施策 (主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
	<b>4～6月</b>	<b>7～9月</b>	<b>10～12月</b>	<b>1～3月</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生成AIの取組</li> </ul>	RAG機能業務活用案件選定	対象課との合意 RAGの業務活用実行		利用職員アンケート実施、利用実績確認
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たなデジタルツールの取組</li> </ul>	対象案件の検討・選定		新たなツールによる取組実行	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノーコード・ローコードツール各課支援・追加プラグインの調査研究</li> </ul>			活用状況調査 活用事例の横展開	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノーコード・ローコードツールの研修</li> </ul>	研修内容の検討・準備・実施案内	研修実施		

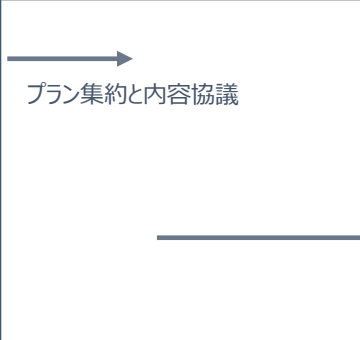
<b>重点取組</b>	6. 地方公共団体情報システムの標準化の着実な推進	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿⑧:職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
<b>実施の概要</b>	国が進める全国地方公共団体の統一的な基準に適合する情報システムを利用することで、区民の利便性向上と行財政運営の効率化を図る。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和8年度切替予定の対象1業務(生活保護)の移行完了</li> <li>移行完了システムの本番切替後の安定稼働(本番切替前後の端境期における障害インシデントレベル4※以上の発生:0件)</li> <li>令和8年度のステップ完了率:90.3%達成 (参考)令和7年度:完了率86.9%</li> </ul> ※区民等に著しい被害をもたらすおそれが高い、または業務に著しく支障を来すおそれが高い事象			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
基幹系新システム ・プロジェクト計画書・運用保守計画書の策定 ・データ移行 ・運用検討・確認 ・総合テスト(ベンダー)				
生活保護システムの標準化移行及び過渡期連携準備				

<b>重点取組</b>	7. 働きやすい職場と柔軟な行政サービスを支える環境の整備・拡充	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿⑧:職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
<b>実施の概要</b>	デジタル技術の活用により、安定性が高く効率的なシステム環境の整備を拡充するとともに、柔軟な行政サービスを可能とするシステム環境の整備を進める。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2in1LTEイントラネット端末設置完了率:100%、2in1LTE端末を活用した業務効率化・働き方改善事例:2事例以上</li> <li>イントラネットシステム及び基幹系システム基盤における重大障害(インシデントレベル4以上)の発生防止</li> <li>統合型地理情報システム(GIS)の活用事務:5事務以上</li> </ul>			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>イントラネット・基幹系システム基盤の更改と最適化</li> <li>2in1イントラネット端末設置</li> <li>2in1LTEイントラネット端末を活用した業務効率化・働き方改革の改善事例収集</li> <li>庁内統合型GISの導入・稼働</li> <li>公開型GISの導入・稼働</li> </ul>	<b>4～6月</b>	<b>7～9月</b>	<b>10～12月</b>	<b>1～3月</b>

<b>重点取組</b>	8. 自律的なDX推進に向けたDX推進リーダーの育成・拡充	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿⑧:職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
<b>実施の概要</b>	実践的な研修を通じてDX推進リーダーを育成し、各所属で職員自らがデジタルを活用した業務改善を企画・推進できる体制を整える。あわせて、現場発の業務改善事例の創出につなげていく。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進リーダー研修を通じた業務改善 ※1 :5件以上</li> <li>DX推進リーダーの業務改善施策完了率 ※2 :70%以上</li> </ul> <p>※1 令和8年度リーダー育成研修受講者が研修を通じて実施する業務改善策の好事例件数                  ※2 認定済みのDX推進リーダー(令和6・7年度研修受講者122名)が中心となって計画した業務改善施策のうち、年度内に完了した施策の割合</p>			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
	<b>4～6月</b>	<b>7～9月</b>	<b>10～12月</b>	<b>1～3月</b>
■DX推進リーダー研修 研修受講者による業務改善策の検討実施	<p>The Gantt chart shows the following activities and their durations:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>DX推進リーダー研修 (研修受講者による業務改善策の検討実施):</b> A horizontal bar spanning from October to March.</li> <li><b>DX推進リーダーの活用・業務改善施策の実践 (改善テーマの抽出・合意・準備、実行):</b> A horizontal bar starting in April and ending in March.</li> </ul>			

<b>重点取組</b>	9. システムライフサイクルを踏まえたITガバナンス体制の強化	<b>DXビジョンにおける「めざす姿」</b>	めざす姿⑨:だれ一人取り残されない、みんなが暮らしやすい目黒区になります。	
<b>実施の概要</b>	区が所有する情報資産を一元管理することで、全区におけるシステム構成やセキュリティを確保し、システム導入から運用・廃棄までの全体最適化を図る。			
<b>目標・指標(KPI)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム調達支援の予算要求調達支援、大規模案件に係る発注・計画調達支援※の実施率:100%</li> <li>セキュリティ研修受講率:100%(参考:令和7年度受講率96%)</li> <li>情報資産台帳を活用した調達・更新・廃棄等の検討を行った案件数:5件以上</li> </ul> ※大規模案件に係る発注・計画調達支援=①大規模予算または②新技術を活用する案件に該当するもの			
<b>具体的な個別施策(主なタスク)</b>	<b>令和8年度のスケジュール</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>システム調達支援</li> <li>情報システムを適切に管理するための台帳の整備と活用</li> <li>セキュリティ対策強化</li> </ul>	<b>4～6月</b>	<b>7～9月</b>	<b>10～12月</b>	<b>1～3月</b>
	予算要求調達支援 (システム導入に向けたセキュリティと予算内容の確認・支援) 発注・計画調達支援 (システムの仕様やセキュリティ要件を事前に確認し、適切な調達を支援)	計画的な見直し・更新 資産台帳の活用	職員向けセキュリティ研修の実施	安全対策が適切に行われているかの監査・改善

重点取組	10. 新たなデジタル技術の探索、活用	DXビジョンにおける「めざす姿」	めざす姿⑧:職員の働き方改革や業務改革などを通じ、より区民に寄り添ったサービスを行います。	
実施の概要	進化を続けるAIや、区民サービスに直結する新技術の調査研究・実証実験を行い、業務への適用を目指す。			
目標・指標(KPI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たなデジタル技術の提案件数:3件以上</li> <li>実証実験から本稼働へ移行した件数:1件以上 ※</li> </ul> ※既に実証実験中のものも含む。			
具体的な個別施策 (主なタスク)	令和8年度のスケジュール			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究、DX推進リーダー向け調査の実施</li> <li>所管課への提案</li> <li>実証実験</li> </ul>				

重点取組	11. DX推進体制の強化と全庁マネジメントの深化	DXビジョンにおける「めざす姿」	めざす姿①～⑨	
実施の概要	全庁的なマネジメントのもと、DX推進体制を強化し、各所属の実行プランを着実に実現する仕組みを浸透・定着させ、施策実行度を高めていく。			
目標・指標(KPI)	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点施策※の達成率:85%以上</li> </ul> <p>※目黒区DXビジョンにおける目指すべき9つの姿を実現するため、全庁的な重点課題、各所属の優先課題を設定し、その取組施策を指す。(例. 4ない窓口の推進施策、システム標準化の対応、ペーパーレス推進施策など)</p>			
具体的な個別施策 (主なタスク)	令和8年度のスケジュール			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> <li>DXビジョン実行プランの決定と周知(4～5月)</li> <li>DXビジョン実行プランの実行とモニタリング</li> </ul>		<p style="text-align: center;">★ 1Q 進捗確認</p>	<p style="text-align: center;">★ 2Q 進捗確認</p>	<p style="text-align: center;">★ 3Q 進捗確認</p>